

希 望 ヲ 丘

学校だより 5月号
令和2年5月7日
舞鶴市立池内小学校
〒624-0806
舞鶴市字布敷120番地の1
TEL 0773-75-1242
FAX 0773-75-1266

教育目標 いきいきと学び 心豊かに 共に生きる児童の育成

知 進んで学び 自分の考えをしっかりと話す子

徳 人を思いやり 力を合わせる子

体 元気で体をきたえる子

明けない夜はない 希望の朝は必ずやってくる ～ シェイクスピア「クベス」より ～

五月晴れの美しい空の下、校庭の木々の新緑が鮮やかになり、可憐に花々が咲き誇る季節となりました。先月8日に始業式、9日に入学式を行い、やっと学校生活が軌道に乗ってきた矢先の21日より、新型コロナウイルス感染症対策で3月に続き、再度、学校は休校しました。児童が登校している間、教職員一同、できるだけのことを考えて感染症対策をしてきましたが、京都府南部は早々に休校になったため、保護者や地域の皆様には、ご心配をおかけしたことと思います。

悲観的になるニュースが多いのですが、前向きに消毒や隔離に取り組み、家族感染を防いだというレポートを聞きました。家族と離れた部屋にこもり、家族の協力を得て風呂場や洗濯等、自分の利用後の消毒を徹底的に行って家族に感染させなかった取組を聞き、ポジティブな気持ちになりました。さすがにプラス思考でやってみようと思えるまでには、ショックで落ち込む時期はあったでしょうが家族に感染を広げないため、自分自身が努力する大切さを改めて学びました。

新型コロナウイルスは未知な部分が多く、見えない敵に向き合いますが、人間の英知を結集して対策を立てている現在です。私たちは、手洗いや消毒、咳エチケット、3密（密閉・密集・密接）の回避を繰り返し言われていることを、今月も引き続き丁寧に取り組み、児童にも取り組ませたいと思っています。児童にも我慢を強いることが家庭でも多いと思いますが、「明けない夜はない」とゴールが来ることを信じ、今しばらくお声掛けをよろしくお願いいたします。

さて、本校では、自分の将来の夢を実現するため、進路とのかかわりで学習することの意義を見出すことを目標に「自学」の取組に力を入れています。得意分野をさらに伸ばすため、発達段階に応じて教室で指導をし、やり遂げた自分に自信を持てるよう、取り組んでいます。家での生活が多かった休校中でも自学ノートの取組に感心しております。1年生でも保護者の方が、習いたての運筆練習や平仮名をノートに書かせる工夫をされていて感心しました。学校場で学ぶことは確かに多いですが、家庭も学びの場になりつつあることに保護者や地域の皆様の教育に対する意識の高さを感じ、児童もそれに応えようとしていることを嬉しく思います。

また学校では読書タイムを設け、本を読む習慣づけをしています。家でも様々な種類の本を読んだり、社会の動きに関心を持ったりすることも学年が上がるごとに期待します。本を読みなさいと言っても自分からなかなか読まないものです。はじめは一緒に読むこと・本を手にとることが大切だと思います。でも一番の基本は、毎日決まった時刻に寝起きする等、生活リズムが確立することです。低学年のうちの健康カードの記入は、お子様と一緒にいき、がんばりを認めていただきたいと思います。その上で目を離さずに手を少しずつ離し、家庭学習の習慣を身に付けさせ、新学習指導要領にある「学びに向かう力」を高め、学んだことを人生や社会に生かそうとする「生きる力」につながればと思います。しばらくマスク着用での挨拶ですが、笑顔は絶やさないように努めて参ります。児童が思い描く幸せを実現するため、希望を持ち、ポジティブな考え方でご協力をよろしくお願いいたします。

学 校 長
教 職 員 一 同



↑給食室横のハナズオウ



↑玄関前のクンシラン



↑咲き始めたツツジ



↑咲き始めたサツキ

